

地域の看護師ら業務応援 読谷接種会場「皆で助け合いたい」



ゆいまーる共生事業で「健康チェック」を担当しているみなさんが、読谷村のワクチン集団接種会場で活躍しています。

まだ、集団接種が始まる前、役場で接種体制を検討しているところ、宇座銀の会で健康チェックを担当されていた嘉数テルさんよりお声かけがあり、看護師等の資格をいかした業務への支援の申し出がありました。

嘉数さんの声掛けに賛同した看護師のみなさんが、ローテーションでワクチン接種後の経過観察を担っています。

地域の顔が分かる方が、会場にすることで、接種された方の安心にもつながりました。

いっぺー、にふえーでーびる！

外出自粛中に家でも介護予防ができるようにと、FMよみたん内での番組「ラジオでゆいまーる」の放送をスタートさせました！

放送は、10月は8日(金)、22日(金)。11月～3月までは、第1・第3金曜日の11:00～11:56です。

チャンネルは、FMよみたん78.6MHz(番組内容)

- ゆいまーる出張講師でおなじみの、健康増進センター(ラフウェル)のたーかーによる自宅でする体操
- みんなで歌おう！
- 地域の元気な高齢者の紹介
- 早口ことば
- こども達からのメッセージ
など、盛りだくさんですよ♪

ゆいまーるを知らない方に、知ってもらうきっかけにもなればと思っていますので、お隣近所、お友達へ教えてあげてくださいね。

■広報よみたん10月号の8ページにも掲載してますよ～。

ラジオを聞いて

まじゅん運動わびら



ゆいまーる新聞

第1号

2021.10.18
読谷村役場福祉課
老人福祉係
TEL982-9209

ゆいまーるがお休みの間、何をされてましたか？

福祉課では、自宅でする活動として、「俳句・川柳・琉歌を作って、応募しませんか？」と呼びかけました。応募いただいた作品は、テレビの5チャンネル(QABデータ放送)内でもご紹介しました。作品はまだまだ募集中ですので、引き続き、福祉課へご応募ください。

作品の一部をご紹介します♪

【渡慶次福祉いぶし銀会】

「結いぬ 花衣身に受きてい暮らち 人情幾多 愛さあむぬ」玉城 めぐみさん

「親子共々に 歩む道半ば たわむりる鳥に 心寄してい」玉城 朝信さん

【比謝ゆうなの会】

「世界滅ばする コロナ禍ぬ疫病 急じ取て除き 心合わち」長嶺 眞一郎さん

【横田がんじゅう会】

「20年の介護終わって 我失業する」宮城 和子さん



まだまだ
作品
募集中!

こんな活動もありましたよ♪

牧原ときわ松の会の、仲程 良子さんは、ゆいまーるの活動休止中に、自宅ですることとして、パッチワークのコースターやマットの作成をコツコツ続けました。

できあがった作品は、「みなさんにプレゼントしてください」と牧原自治会へ寄贈されました。

「針に糸を通す」「ひと針、ひと針縫う」「生地を組み合わせてデザインを考える」など、細かい作業は、手を動かし、考えることで、認知症予防にもつながりますね！



何より、みなさんにプレゼントして喜んでもらおうという、愛情を感じます！

♡♡♡♡♡♡♡♡

←実際の作品

「よ～んな～ウォーキング」

に取り組みました!

緊急事態宣言が、延長を繰り返したことを受け、ゆいまーるの休止が続きました。

そこで、福祉課より「よ～んな～ウォーキング」の取り組みを呼びかけたところ、44名の皆さんが取り組まれました。

この取り組みは、ゆいまーるがお休みでも、自分で意識してウォーキングや、自宅での体操、ストレッチなどの運動を続けられるよう、スタンプカードを作成し、活動の記録ができるようにしました。

見事にカードにスタンプをためられた方へは、抽選を行い、プレゼントを準備しましたので、各ゆいまーるを通じてお渡ししますので、楽しみに！

ゆいまーる休止中の、役員・ボランティアによる見守りや声掛けに感謝申し上げます。

